

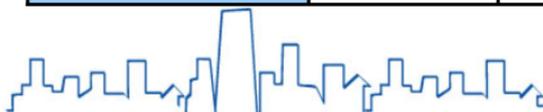
2020年9月期 決算説明資料
(第2四半期)

 **OKUMURA CORPORATION**

連結決算の概要

(単位：百万円)

	2019/9期	2020/9期		
	実績	予想 (9月公表値)	実績	対前年同期 増減率
売上高	106,295	101,000	101,273	▲4.7%
営業利益	3,292	2,500	2,716	▲17.5%
経常利益	4,051	3,200	3,717	▲8.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,684	2,300	2,689	0.2%



 OKUMURA CORPORATION

(前年同期比)

- 売上高は、建築事業の売上高の減少等により減収
- 営業利益及び経常利益は、個別決算(※)では建築事業の売上総利益率が改善し前年同期を上回ったものの、連結子会社の一般管理費が増加したこと等により減益
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、非支配株主に帰属する四半期純損失の増加により増益

※個別決算の概要(前年同期比)

- 営業利益：3,314百万円(205百万円(6.6%)増加)
- 経常利益：4,609百万円(539百万円(13.2%)増加)
- 四半期純利益：3,143百万円(384百万円(13.9%)増加)

連結B/S

(単位：百万円)

	2020/3期末	2020/9期末	増 減		2020/3期末	2020/9期末	増 減
流動資産	171,664	161,015	▲10,649	流動負債	112,990	106,937	▲6,052
現金預金	26,179	12,759	▲13,419	支払手形・ 工事未払金等	43,944	38,890	▲5,054
受取手形・ 完成工事利込金等	121,748	125,362	3,613	固定負債	25,817	31,990	6,173
有価証券	3,000	-	▲3,000	ノンリコース 借入金	9,221	12,823	3,602
				負債合計	138,807	138,928	121
固定資産	123,254	134,892	11,637	株主資本	131,880	130,709	▲1,170
有形固定資産	59,556	67,947	8,390	自己株式	▲19,761	▲4,633	15,127
無形固定資産	1,149	1,114	▲34	その他の 包括利益累計額	24,644	27,138	2,493
投資その他の資産	62,548	65,830	3,281	その他有価証券 評価差額金	23,233	26,047	2,813
投資有価証券	57,429	61,086	3,656	非支配株主持分	▲413	▲868	▲455
				純資産合計	156,111	156,979	867
資産合計	294,919	295,907	988	負債純資産合計	294,919	295,907	988

OKUMURA CORPORATION

(前期末比)

・ 資産の部

➢ 「現金預金」「有価証券」の減少

現金預金と有価証券(譲渡性預金)を合わせた手持資金は、手持工事の大型化により支払いが先行していることや配当金の支払い、当社技術研究所の大規模リニューアル等の実施及び土地等の有形固定資産の取得等により減少

➢ 「有形固定資産」の増加

土地等の取得や連結子会社である石狩バイオエナジーの建設仮勘定の増加等による増加

➢ 「投資有価証券」の増加

株式市場が上昇したことによる含み益の増加等

・ 負債の部

➢ 「支払手形・工事未払金等」の仕入債務の減少

➢ 「ノンリコース借入金」の増加

石狩バイオエナジーの発電所の建設進捗に伴うプロジェクトファイナンスによる借入金の増加

・ 純資産の部

➢ 配当金の支払いによる「株主資本」の減少

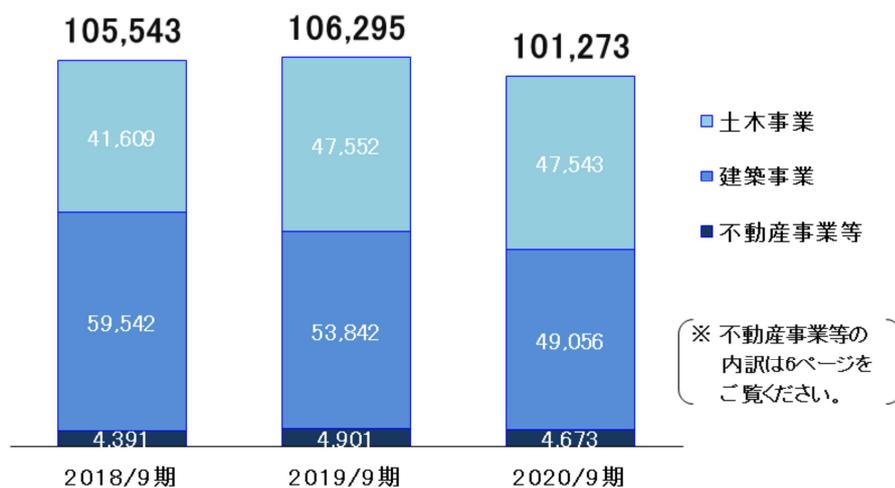
➢ 自己株式の消却(600万株)による「自己株式」の減少(消却に伴い「資本剰余金」及び「利益剰余金」も減少)

➢ 投資有価証券の含み益増加による「その他有価証券評価差額金」の増加

➢ 自己資本比率は、0.2ポイントアップの53.3%

連結P/L(売上高)

(単位：百万円)



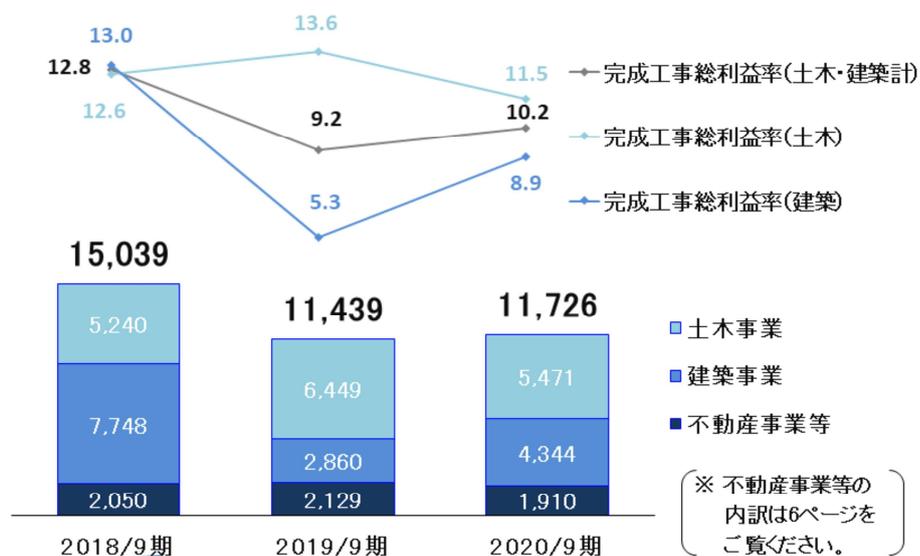
- 近年は繰越工事高が高水準で推移しており、建築事業の売上高が減少したものの土木・建築合計で1,000億円程度の売上高を計上

(前年同期比)

- 売上高合計：5,021百万円(4.7%)減少
- 土木・建築合計：4,793百万円(4.7%)減少
 - 土木：8百万円(0.0%)減少
 - 建築：4,785百万円(8.9%)減少

連結P/L(売上総利益)

(単位：百万円、%)



(前年同期比)

➤ 売上総利益合計：286百万円増加(10.8%→11.6%、0.8ポイントアップ)

➤ 土木・建築合計：506百万円増加(1.0ポイントアップ)

• 土木：978百万円減少(2.1ポイントダウン)

土木は、前年同期は特定の大型工事において大幅な損益の改善があったが、当期はこのような工事が特になかったことから減少

• 建築：1,484百万円増加(3.6ポイントアップ)

建築は、前年同期は工期逼迫や施工計画の大幅な変更等により、複数の工事で損益が悪化したが、当期はこのような工事が特になかったことから利益率が改善し増加

➤ 工事損失引当金

土木 ⇒ 64百万円減少(609百万円 ⇒ 544百万円)

工事完成によるもの ▲288百万円

引当不足によるもの +224百万円

建築 ⇒ 55百万円減少(518百万円 ⇒ 462百万円)

工事完成によるもの ▲132百万円

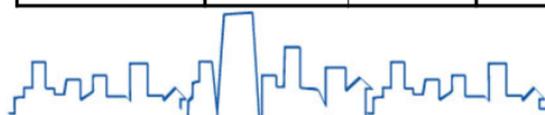
引当不足によるもの +77百万円

OKUMURA CORPORATION

不動産事業等の内訳

(単位：百万円)

	2018/9期		2019/9期		2020/9期	
	実績		実績		実績	
売上高	4,391	100%	4,901	100%	4,673	100%
不動産事業	2,415		2,404		2,316	
販売	346		310		209	
賃貸他	2,069		2,093		2,106	
その他	1,975		2,496		2,356	
売上総利益	2,050	46.7%	2,129	43.4%	1,910	40.9%
不動産事業	1,816	75.2%	1,682	70.0%	1,654	71.4%
販売	230	66.5%	74	23.9%	46	22.0%
賃貸他	1,586	76.7%	1,607	76.8%	1,608	76.4%
その他	234	11.9%	447	17.9%	255	10.8%



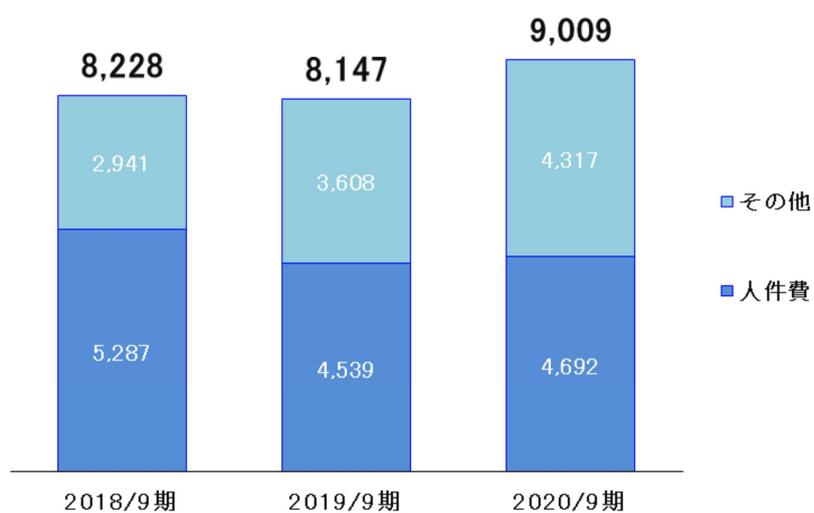
 **OKUMURA CORPORATION**

(前年同期比)

- 売上高、売上総利益ともに前年同期並み
- その他は、主に連結子会社である奥村機械製作の建設資機材等の製造及び販売事業

連結P/L(一般管理費)

(単位：百万円)



(前年同期比)

- 一般管理費の総額は、861百万円増加
- 人件費は、前年同期並み
- その他は、当社の調査研究費等が増加していることや連結子会社である石狩バイオエナジーの経費の増加等により709百万円増加

連結P/L(営業外収支)

(単位：百万円)

	2019/9期	2020/9期	
	実績	実績	増減
営業外収益	931	1,175	244
受取利息配当金	761	728	▲32
投資事業組合運用益	-	249	249
営業外費用	172	175	2
支払利息	83	142	59
為替差損	55	-	▲55
営業外収支	759	1,000	241



 OKUMURA CORPORATION

(前年同期比)

- 営業外収益は、出資している投資事業有限責任組合の上期利益のうち当社持分を計上し増加(前年同期は上期損失を営業外費用に24百万円計上)
- 営業外費用は、連結子会社である石狩バイオエナジーのプロジェクトファイナンスに係る支払利息の増加

連結P/L(特別損益・法人税等)

(単位：百万円)

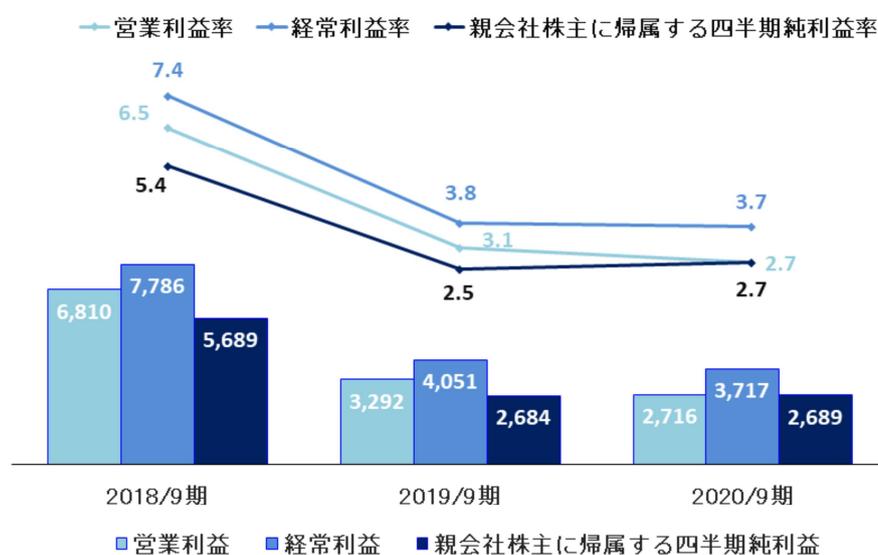
	2019/9期	2020/9期	
	実績	実績	増減
特別利益	0	0	▲0
固定資産売却益	0	0	▲0
特別損失	8	47	38
投資有価証券評価損	-	24	24
固定資産除却損	4	22	17
特別損益	▲8	▲47	▲38
法人税、住民税及び事業税	1,043	990	▲52
法人税等調整額	342	493	150
法人税等合計	1,386	1,484	97

(前年同期比)

- 特別損失は、上場株式の一部の銘柄で株価が下落したことに伴い、評価損を計上

利益の推移(連結)

(単位：百万円、%)



(前年同期比)

- 営業利益：575百万円(17.5%)減少
- 経常利益：333百万円(8.2%)減少
- 親会社株主に帰属する四半期純利益：4百万円(0.2%)増加

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2018/9期	2019/9期	2020/9期	
	実績	実績	実績	増減
営業キャッシュ・フロー	21,874	▲432	▲10,918	▲10,486
投資キャッシュ・フロー	▲24,591	▲5,720	▲5,848	▲128
財務キャッシュ・フロー	▲9,168	▲9,467	681	10,149
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	▲3	13	16
増減額	▲11,881	▲15,623	▲16,071	▲448
現金及び現金同等物の期首残高	54,486	49,833	27,258	▲22,575
現金及び現金同等物の 四半期末残高	42,605	34,210	11,186	▲23,023



 OKUMURA CORPORATION

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上等で増加したものの売上債権の増加及び仕入債務の減少等により10,918百万円の減少
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得等により、5,848百万円の減少
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により減少したもののノンリコース借入等により、681百万円の増加

連結業績予想

(単位：百万円)

	2020/3期		2021/3期			対前期 増減
	実績		前回予想 (8月公表値)	今回予想		
売上高	226,371	100%	212,000	212,000	100%	▲14,371
建設事業	216,905		200,000	200,000		▲16,905
土木	100,145		90,000	90,000		▲10,145
建築	116,759		110,000	110,000		▲6,759
不動産事業等	9,466		12,000	12,000		2,533
売上総利益	29,088	12.8%	26,600	26,600	12.5%	▲2,488
建設事業	25,031	11.5%	22,500	22,500	11.3%	▲2,531
土木	15,908	15.9%	12,500	12,500	13.9%	▲3,408
建築	9,122	7.8%	10,000	10,000	9.1%	877
不動産事業等	4,057	42.9%	4,100	4,100	34.2%	42
一般管理費	17,571	7.7%	18,000	18,000	8.4%	428
営業利益	11,516	5.1%	8,600	8,600	4.1%	▲2,916

現時点においては概ね計画通りに推移していることから、前回予想を据え置いている

(前期比)

➤ 売上高：14,371百万円(6.3%)減少

➤ 営業利益：2,916百万円(25.3%)減少

➤ 土木：売上高は10,145百万円(10.1%)減少、
売上総利益は3,408百万円減少(2.0ポイントダウン)

前期は、特定の大型工事における損益の改善や設計変更の想定以上の獲得があり、当期の予想にはこれらを織り込んでおらず減収減益の見込み

➤ 建築：売上高は6,759百万円(5.8%)減少、
売上総利益は877百万円増加(1.3ポイントアップ)

工期逼迫や施工計画の大幅な変更等により、複数の工事で損益が悪化した前期と比べ、当期は減収増益の見込み

➤ 一般管理費は、連結子会社である石狩バイオエナジーの経費等により増加する見込み

連結業績予想

(単位：百万円)

	2020/3期		2021/3期			
	実績		前回予想 (8月公表値)	今回予想		対前期 増減
営業外収益	2,309	1.0%	1,400	1,400	0.6%	▲909
営業外費用	542	0.2%	400	400	0.2%	▲142
経常利益	13,283	5.9%	9,600	9,600	4.5%	▲3,683
特別損益	456	0.2%	-	-	-%	▲456
税金等調整前 当期純利益	13,739	6.1%	9,600	9,600	4.5%	▲4,139
法人税等	4,035	1.8%	3,300	3,300	1.5%	▲735
当期純利益	9,704	4.3%	6,300	6,300	3.0%	▲3,404
非支配株主に帰属する 当期純利益	▲91	▲0.0%	▲600	▲600	▲0.3%	▲508
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,795	4.3%	6,900	6,900	3.3%	▲2,895
R O E	6.0%		5%程度	5%程度		

(前期比)

➤ 経常利益：3,683百万円(27.7%)減少

営業外収支には、為替差損益や貸倒引当金戻入額等は特に見込んでいない

➤ 親会社株主に帰属する当期純利益：2,895百万円(29.6%)減少

配当の状況(1株当たり配当額)

	2020/3期	2021/3期	
	実績	前回予想 (9月公表値)	今回予想
中間配当	41円	37円	※ 37円
期末配当	102円	59円	59円
合計	143円	96円	96円

※2021/3期の中間配当については、2020年11月13日開催の取締役会において、1株当たり37円を支払うことを決議しています。

◇当社の株主還元政策

総還元性向（連結）50%以上

- ・ 配当性向（連結）30%以上 ※安定配当1株当たり45円を下限とする。
- ・ 自己株式の取得



 OKUMURA CORPORATION

- 中間配当は前回予想と同額の37円
- 上記の株主還元政策を踏まえたうえで、経営環境等を総合的に勘案し年間配当についても前回予想と同額の96円を予定
- 年間配当予想額1株当たり96円は、通期業績予想に対する連結配当性向52.6%
- 2020年6月5日に自己株式600万株を消却

参考：受注高実績(個別)

(単位：百万円)

	2019/9期	2020/9期	
	実績	実績	対前年同期 増減率
土 木	55,955	24,373	▲56.4%
官公庁	19,455	14,632	▲24.8%
民間	36,500	9,740	▲73.3%
建 築	26,594	24,901	▲6.4%
官公庁	6,907	5,406	▲21.7%
民間	19,687	19,494	▲1.0%
合 計	82,549	49,274	▲40.3%



(前年同期比)

前年同期に大型の鉄道工事を受注したこともあり、土木事業の受注高は大幅に減少

➤ 土木：31,582百万円（56.4%）減少

➤ 建築：1,692百万円（6.4%）減少

➤ 合計：33,274百万円（40.3%）減少

参考：受注高予想(個別)

(単位：百万円)

	2020/3期	2021/3期		
	実績	前回予想 (8月公表値)	今回予想	対前期 増減率
土木	89,649	85,000	85,000	▲5.2%
官公庁	38,970	65,000	65,000	66.8%
民間	50,679	20,000	20,000	▲60.5%
建築	129,212	115,000	115,000	▲11.0%
官公庁	38,372	25,000	35,000	▲8.8%
民間	90,840	90,000	80,000	▲11.9%
合計	218,862	200,000	200,000	▲8.6%



(前回予想比)

前回予想を据え置き、建築の官公庁・民間の内訳のみ修正

(通期の受注高予想に対する第2四半期までの進捗率)

進捗率は低いが、内定済みの案件や営業中の案件があり、これらを確実に受注に繋げることにより、公表値を達成できる見込み

➤ 土木：28.7%

➤ 建築：21.7%

➤ 合計：24.6%



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

